

長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

団体名	オーケストラ・ソノーレ長野
事業名	オーケストラ・ソノーレ長野 第43回定期演奏会

事業内容

アマチュア演奏家が集まりオーケストラ活動を楽しんでいる当団が、公開の演奏会を開催し、自分達の練習の成果を披露するとともに、次の2点において、長野市の文化芸術振興に寄与する。

- ・市民が気軽にオーケストラ演奏に触れる機会を提供すること
- ・市民が本市出身で日本を代表する作曲家の1人である小山清茂の作品の生演奏に触れる機会を提供すること

- 日時：令和6年12月15日
- 会場：長野市芸術館 メインホール
- 指揮：橘 直貴
- 管弦楽：オーケストラ・ソノーレ長野
- 曲目：J. ハイドン／交響曲第54番 ト長調 Hob. I :54
小山清茂／弦楽のためのアイヌの唄
J. ブラームス／セレナード第1番 二長調 Op. 11

○開演前に弦楽有志によるプレコンサートを実施（W. A. モーツァルト／セレナーデ ト長調 K. 525 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第1楽章）

事業の成果

- 出演者52名
- 来場者339名
- 来場者アンケート
非常に良かった 61.02%、良かった 23.16%
- 主な意見
 - ・指揮者による曲目解説のトークがあり、曲に対する理解が深まった。
 - ・小山清茂作品は今後も演奏してほしい。
 - ・変化に富んだプログラムで楽しめた。
 - ・素晴らしい演奏だった。
 - ・団員の心意気が伝わった。

今後の取り組み

今回の演奏会では、2024年に生誕110周年を迎えた小山清茂の作品を演奏し、お客様に聴いていただくことができた。今後も小山清茂の作品を積極的に取り上げ、郷土の大作曲家の魅力を伝えていく。

また、ハイドン、ブラームスでは、全国的に活躍する指揮者橘直貴さんの指導していただくことにより、表現力の向上につながったほか、当日の演奏前に橘さんによるトークを行ったことにより、お客様にも曲の内容をより深く理解いただけた。

今後も一層の技術向上を図るとともに、より親しみやすい演奏会にすることを目指す。

実施状況



本番演奏の様子



受付の様子



リハーサルの様子



プレコンサートの様子